

学科・コース等について（提案）

1 めざす学科の姿

<理数科（=特進科）>

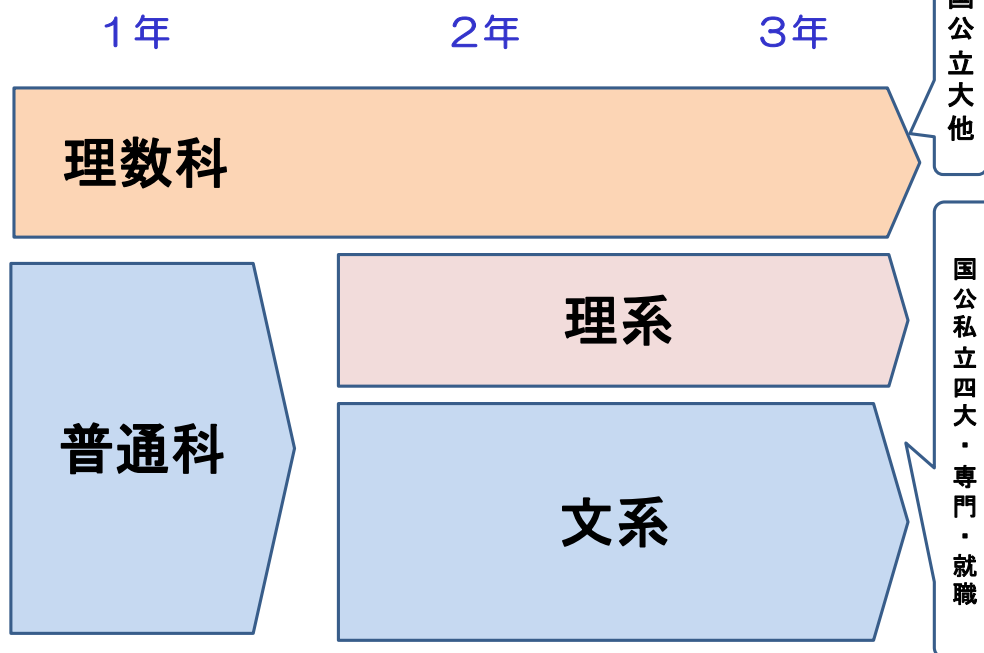
○瑞浪サイエンスワールドや東京大学宇宙線研究所等の外部の教育資源も有効活用しながら、高い志を持つ生徒の進路希望を実現する。

○理系文系どちらにも対応できる課題解決型の能力、資質の育成を重視。

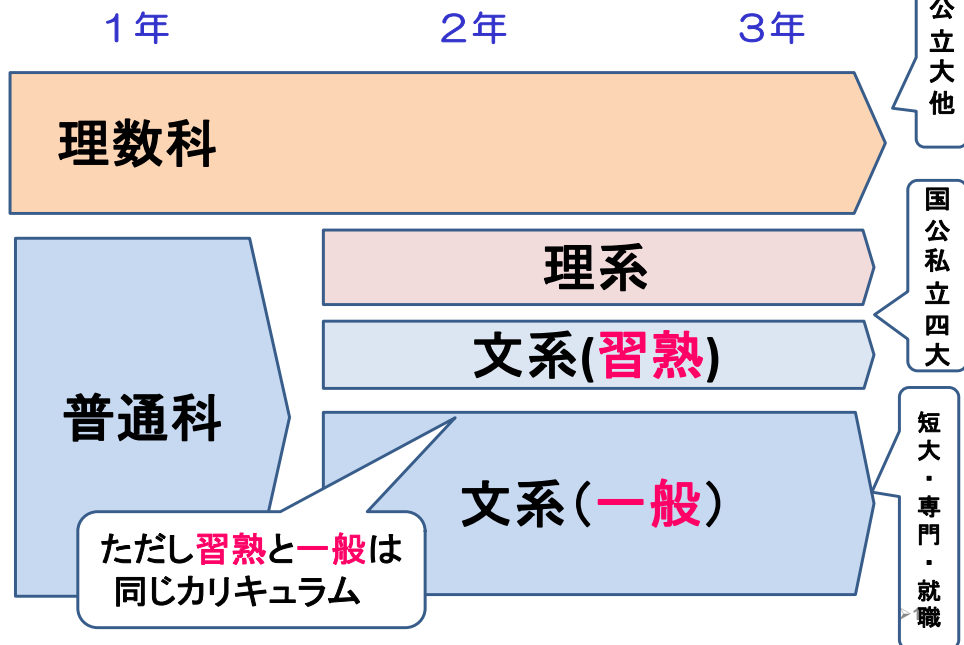
<普通科>

○多様な科目選択やコース選択を可能にすることで、「吉高地域キラメキ（YCK）プロジェクト」含めたキャリア教育を推進し、生徒の進路希望を実現するとともに、将来、地域で幅広く活躍できる人材を育成する。

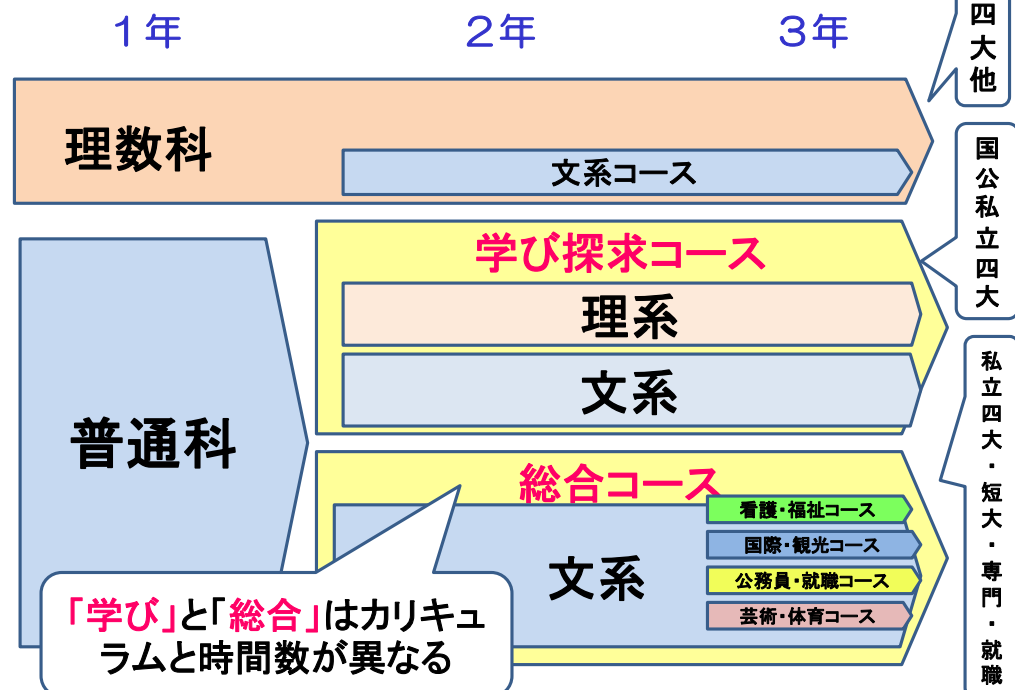
設置学科とコース編成（H28まで）



設置学科とコース編成 (H29年度)



設置学科とコース編成 (H30年度入学生)



普通科を生徒の進路希望から、「学び探求コース」と「総合コース」に分け、総合コースではさらに様々な進路希望に対応した科目選択ができるようにする。

理数科（＝特進科）

【目標】

「理数科目を重視しながら、文系にも対応したカリキュラムで国公立大学等への進学を目指します。」

「校外研修や課題研究、大学や企業の出前講座など、理数科独自の行事の提供により、生徒が自ら科学的に探究する態度を養います。」

→ 岐阜県版SSH（スーパー・サイエンス・ハイスクール）への申請、大学、飛騨アカデミーとの連携強化

【理数科の3年間】

学年	カリキュラム	理数科独自の行事
1年	大学進学に対応した基礎基本科目の習得	<ul style="list-style-type: none"> ・理数科オリエンテーション ・宿泊校外研修 (サイエンスワールド、核融合科学研究所、京都大学霊長類研究所等) ・出前講座（各種研究機関の研究者、大学の先生等）（2年生と合同で2回）
2年	理系コース、文系コースを選択 (進路希望に対応した科目選択)	<ul style="list-style-type: none"> ・日帰り校外研修 (スーパーカミオカンデ、KAGRA 等の見学) ・出前講座（1年生と合同で2回） ・課題研究オリエンテーション (班別に理科・数学分野よりテーマを選んで研究) ・2、3年合同LHR (進路の悩みなど、先輩に相談)
3年	選択コース継続 (より大学等受験に対応したカリキュラムの編成)	<ul style="list-style-type: none"> ・課題研究発表会 (2年次より継続してきた研究内容を、理数科1，2年生や保護者、中学生に向けて発表) ・2、3年合同LHR (2年生へのアドバイス) ・大学受験に向けた特別編成授業



サイエンスワールド



スーパーカミオカンデ

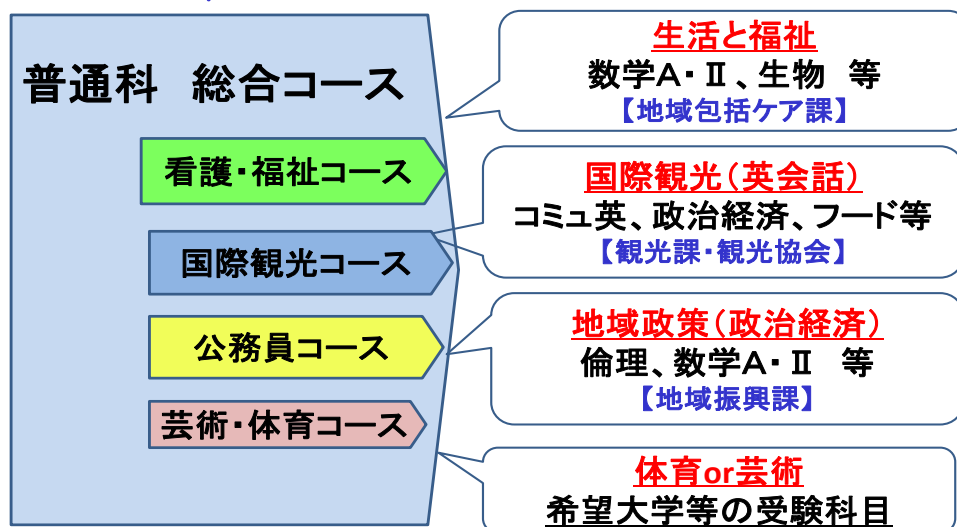


KAGRA

普通科「総合コース」の様々な選択科目

3年

主な選択科目と連携する【市長部局】



>16

普通科「総合コース」3年生のカリキュラム（平成30年度入学生）

3年	現代文B	国語表現	日本史B	数学A	生物	体育	コミュニケーション英語Ⅲ	英語表現Ⅱ	英会話	倫理	古典B 数学Ⅱ	コミュ英語Ⅲ	政治経済	H R
			世界史B		地学				生活と福祉		スポーツⅡ		フードデザイン	

新しい設定科目…【 】は連携する市関係する部局等

「生活と福祉」 高齢者の健康と生活、介護などに関する知識と技術を習得させ、高齢者の生活の質を高めるとともに、自立生活支援と福祉の充実に寄与する能力と態度を育てる。→専門講師派遣、施設見学、インターンシップ等 …【地域包括ケア課等】

「国際観光（英会話）」 英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、身近な話題について会話する能力を養う。→講師派遣、英語観光案内ボランティア・台湾研修等事前研修 …【観光課・観光協会等】

「地域政策（政治経済）」 広い視野に立って、民主主義の本質に関する理解を深めさせ、現代における政治、経済、国際関係などについて客観的に理解させるとともに、それらに関する諸課題について主体的に考察させ、公正な判断力を養い、良識ある公民として必要な能力と態度を育てる。→講師派遣、インターンシップ等 …【商工課、地域振興課等】

新設科目（H30年度入学生が3年生に選択）に関する今年度、来年度中の取組み

「生活と福祉」

- ・今年度7月に飛騨市（地域包括医療ケア課）が池田町にあるサンビレッジ国際医療福祉専門学校と連携協定を締結。長期的な視野での福祉人材育成のため、飛騨市内の2つの高校に対し、介護福祉士、言語聴覚士、作業療法士等の資格を持つ専門講師を派遣し授業を行うことが盛り込まれた。
- ・昨年度は試行的に、1年生の「家庭基礎」の授業で、4クラス×2時間、高齢者福祉分野の話をしていただいた。今年度は、更に時間数を拡大する予定。
- ・H32年度に3年生で新設する予定の「生活と福祉」では専門的な内容を含むため、更に多くの時間数で協力していただく予定。今後、飛騨市内の福祉関係施設などでの実習など、準備が整えば、H31年度からの実施も検討中。

「国際観光（英会話）」

- ・1・2年生のコミュニケーション英語や英会話の授業の中で、飛騨市の紹介などは教材として既に取り扱っている。また、古川祭観光ボランティアの前には、3年生の「英会話」の授業で、飛騨市観光協会の方を招いて、英語での観光案内の方法に関する講義を受講。今年度はさらに、高校生が古川中の生徒に対し、英語での祭りの案内を紹介した。
- ・古川祭り当日は、3年生「英会話」選択者は、午後2時間を授業として祭に参加した。
- ・既に「英会話」の授業は3年生選択科目にあるので、古川祭以外にも地域の食や文化について、外国人に紹介したり、コミュニケーションがとれるような教材、指導方法を研究していく。

「地域政策（政治経済）」

- ・3年生の選択科目に既に「政治経済」はある。ただし、現3年生は一部にセンター試験等で必要な生徒もおり、現状は教科書の学習で精一杯である。
- ・来年度、四大進学コースと分かれて、本格的に学習できる環境が整えば、地域の企業や行政の方々の協力を得ながら、将来の就業等に繋がるキャリア教育として、何を教えるべきか、どんな実習等が効果的か研究を進め、できるところから授業に取り込んでいく。